

1. 学校名

宮城県気仙沼市立小泉小学校

2. 活動テーマ名

「体験・再発見！ 見つめよう ふるさと小泉の海」

3. 実践の概要・ねらい

(1) 実践の概要

海洋教育の4観点（「海に親しむ」「海を知る」「海を守る」「海を利用する」）を踏まえた活動を通して、児童に海の豊かさやその恩恵を感じさせ、海の保全のために何ができるかを考えさせる。

(2) ねらい

地域の海に関心をもち、主体的に関わる活動を通して、海との共生の在り方を考えさせ、行動しようとする児童を育成する。

4. 実践計画

(1) テーマ・概要・活動計画、教科等との関連

【1年生】

テーマ	海と関わり, その豊かさを感じよう
概要	「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ・ ハマナデシコは、当地方で普通に見られたという花で、本校の校歌の歌詞にもある。いただいた苗を育てて種を採り、それを蒔いて育てている。学芸会後に来場した希望者に種や苗を配布したり、「海に親しむつどい」で浜に植えたりする。 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ・ 地域の浜でごみ拾いを行う。そして、浜の緑の復活を願い、海岸にハマナデシコを植える。その後は、水辺で海の生き物を探したり、砂の造形活動をしたりして、海での遊びを楽しむ。
活動計画	「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ・ 年間を通して、栽培・採種・種まきを行う。 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ・ 6月中旬に全校児童縦割り班で班ごとの活動計画を立てる。6月下旬から7月上旬に、全校行事として実施する。
教科等との関連	「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動 「海に親しむつどい」：学校行事

【2年生】

テーマ	海や海で働く人と関わり, 働く人の思いに気付こう
概要	「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「町探検」 ・ 東日本大震災の復興工事事務所を訪問し、どのような工事をしているのか、どのような思いで工事をしているのか、などを知る。

	<p>「小泉のサケを守ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のサケ漁，採卵体験，稚魚の飼育と放流を行い，サケ漁に関する人々の思いや願いを知る。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「町探検」</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月に計画を立て，7月に復興工事事務所を訪問する。地域で働く人々の思いに触れ分かったことや気付いたことをまとめる。 <p>「小泉のサケを守ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> サケ漁が始まる12月から，鮭増殖組合の協力でサケに関する体験と学習を行う。地域でサケ漁を続ける人々の思いに触れ，分かったことや気付いたことをまとめる。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「町探検」：生活科</p> <p>「小泉のサケを守ろう」：生活科</p>

【3年生】

テーマ	地域の海について考えよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校周辺の草むらや水辺などに生息する生き物を探し，観察したり調べたりする。 水田とその周辺，川や海の生き物について調べる。 <p>「防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室や特別教室，体育館など，校内の危険箇所や防災に関する設備，避難経路などを調べる。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区内の水田とその周辺の生き物調査を行う。春と夏に行い，その違いについて考える。7月の「海に親しむつどい」で海の生き物調査を行い，調査結果を比較してその違いをまとめる。 <p>「防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 3学期に実施する。班毎に，校内の危険箇所や防災に関する設備，避難経路などを調べ，校内防災マップにまとめる。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「防災マップをつくろう」：総合的な学習の時間</p>

【4年生】

テーマ	地域の海について調べよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「地域の防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の防災に関する施設や設備，市の取組などを調べる。 <p>「地域の川を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区内の川の上流に行き，水質調査と生き物調べを行う。 <p>「川と海のつながりを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 汽水域での水質調査や生き物調査を行い，上流の川との違いを考える。 環境や生き物の観察を通して，川と海のつながりについて考える。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「地域の防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 1学期に実施する。班毎に，防災に関する施設や設備について調べたり，気仙沼市制作のDVDを利用したりして，地域の防災について分かったことをまとめる。そして結果を防災マップに整理して発表する。 <p>「地域の川を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月に，地域の上流の川で，水質調査や生き物調べを行う。飼育できそうなものは持ち帰り，観察をして，分かったことなどをまとめる。 <p>「川と海のつながりを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 汽水域の生き物を調べる。 地域の山，川，海は水を介してつながっていることを知る。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動 「海に親しむつどい」：学校行事 「地域の防災マップをつくろう」：総合的な学習の時間 「地域の川を調べよう」：総合的な学習の時間 「川と海のつながりを考えよう」：総合的な学習の時間</p>

【5年生】

テーマ	海のめぐみを探ろう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照 「海に関する伝統芸能を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域に伝わる小泉浜大漁打ちばやしについて調べるとともに，実際に体験をする。 <p>「災害から地域を守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災の被害を調べ，地域の防災の取組を調べる。 <p>「海のめぐみを感じよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の水産業（ワカメ養殖）について，見学や調査活動を行う。 <p>「海のめぐみを伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ワカメの刈り取り体験を行い，地元の食材を使って調理をすることで地域のよさに触れる。

活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に関する伝統芸能を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 小泉浜大漁打ちばやし保存会の協力を得て、1学期から練習に取り組む。練習を通して打ちばやしに込められた思いや願いについて学ぶ。10月の学芸会での練習の成果を披露する。 <p>「災害から地域を守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> 津波碑や文献などで東日本大震災の被害について調べ、それが町の防災の取組にどう生かされているかを調べる。 <p>「海のめぐみを感じよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のワカメ養殖業者「蔵内之芽組」の協力のもと、地域の水産業について調べる。作業場を訪問し、ワカメの種ばさみ体験をするとともに、ワカメの生態や養殖の方法等について学ぶ。 <p>「海のめぐみを伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ワカメの刈り取り体験やボイル体験を行う。そして、地元の食材を使って調理を行い、海のめぐみや地域の水産業について考えたことを発信する。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「海に関する伝統芸能を調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「災害から地域を守る」：総合的な学習の時間</p> <p>「海のめぐみを感じよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「海のめぐみを伝えよう」：総合的な学習の時間</p>

【6年生】

テーマ	「海と生きる」わたしたちのまちの未来を考えよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「地域の魅力を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの小泉地域についての学習をもとに、地域の歴史を調べたり、海のない他地域と比較したりして、地域の魅力についてまとめる。 <p>「災害への備えを調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の防災対策を踏まえ、市や県の防災の取組について調べる。 <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度に引き続き、保存会の協力を得て、大漁打ちばやしの練習を行う。また、5年生へ指導することで地域の伝統芸能の継承への意識を持つ。 <p>「地域の魅力を発信しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの地域についての学習の集大成として、小泉地区のよさや海と関わる生き方等の視点から、これからのまちづくりについてまとめ、発信する。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 実践計画【1年生】参照</p> <p>「地域の魅力を伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史に詳しいゲストティーチャーを招き、地域の歴史について知り、その魅力

	<p>をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修学旅行で訪問する会津若松市と比較することで、それぞれの市や地域の特徴、それを生かした取組などについて調べる。 <p>「災害への備えを調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気仙沼市制作のDVD、インターネット資料などを利用して、市や県の防災の取組を調べ、これからのまちの在り方について考える。 <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小泉浜大漁打ちばやしの練習を行う。練習を通してこれまで続けてきた地域の伝統芸能を5年生に引き継ぐことの意味を考える。 <p>「地域の魅力を発信しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今までの学習を総合的に関連させ、「小泉のよさ」「海との関わり」等の視点からまとめ、自分なりに考えた今後のまちづくりについて外部に発信する。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・委員会活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「地域の魅力を伝えよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「災害への備えを調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」：総合的な学習の時間</p> <p>「地域の魅力を発信しよう」：総合的な学習の時間</p>

(2) 実践の評価について

【知識・技能】

海に関する体験を通して、海とそれに関することについて理解を深めることができたか。

＜評価の方法＞

- ・ 活動の後の感想の累積
- ・ 活動のまとめの記述、発表内容

【思考力・判断力・表現力】

海に関する学習を通して、海とそれに関することについて価値を見出し、表現することができたか。

＜評価の方法＞

- ・ 活動中のつぶやき
- ・ 活動の後の感想の累積
- ・ 活動のまとめの記述、発表内容

【主体性・多様性・協働性】

海に関する学習に進んで取り組み、自分にできることを考え、仲間と協力してそれをやり遂げようとする態度が身に付いたか。

＜評価の方法＞

- ・ 活動中のつぶやき
- ・ 活動の後の感想の累積
- ・ 活動のまとめの記述、発表内容

5. 今年度の実践

(1) 計画からの追加・変更点

【3年生】

- これまで行ってきた地元企業「オイカワデニム」への見学を海洋教育の観点から見直し、地元企業の海と関連した商品開発や地域との連携に係る取組に目を向けるようにした。

【4年生】

- 宮城県気仙沼土木事務所の協力を受け、地域河川周辺に生息域を持つ絶滅危惧種のチョウ、ヒメシロチョウの観察、飼育に取り組んだ。河川と海との環境のつながりに目を向ける機会となった。
- 上記実践に関わって、学区内の河口周辺で防潮堤工事に携わる工事業者の協力のもと、環境に配慮した工事の様子について現地見学の機会を得た。

【5, 6年生】

- 学区内の河口周辺で防潮堤工事に携わる工事業者の協力のもと、防災の観点から防潮堤工事の状況や防災上の工夫等について学ぶため現地見学を実施した。

【3～6年生】

- 各学年の取組を関連付け、次年度への活動に結び付けることができるよう、海の生き物に詳しい外部講師（宮城教育大学理科教育講座 出口竜作教授）を招き、「海のふしぎ」についての特別授業を実施した。

【全学年】

- 全校遠足で、石巻魚市場を訪問した。隣接する資料館で、魚市場に水揚げされる魚や魚市場の機能などについて学んだ後、市場の見学をした。見学を通して、三陸の漁場の特徴や働く人々の思いに触れたことで、自分たちの地元である気仙沼の水産業についての関心を高めることができた。
- 学習の成果を伝えるとともに、他の学年の取組の様子を知ることができるよう、全学年が参加しての報告会（「生活・総合発表会」）を実施した。会には学習でお世話になったゲストティーチャーを招き、学びを地域に発信する機会を設けた。

（2）実践の成果

- ① 前年度に比べて、各学年の活動に幅が出てきた。海洋教育が学校全体の活動の柱としての広がりを見せてきている。
- ② どの学年の児童も、海に関する学習を通して、海や海に関することについて理解を深め、海の豊かさを実感することができた。特に、全学年で行った「生活・総合発表会」や3年生以上による海洋教育特別授業を通して、学年間の取組が互いに関わりながら、学年が上がることに合わせて深まっているということを確認させることにつながった。
- ③ 自分たちの学区である小泉地区を、「海との関わり」という見方から見つめ直し、これからの小泉地区の在り方について子供たちが自分なりに考えることで、地域・海とともに生きるというこれからの生き方に目を向けさせることができた。

（3）次年度への課題

- ① それぞれの学年の学習を通して得た経験や知識が、次の学年へとつながり、学びが総合的に累積していくよう、各単元のねらいと他学年の学習との関わりについて活動計画を再構成する必要がある。
- ② 児童が学習を通して得た学びを自覚するとともに、成果を少しでも地域へ還元することができるよう、学習成果の外部への発信について検討していきたい。

6. 主な連携機関及び内容

- ① 「気仙沼土木事務所」
 - ・ヒメシロチョウの保護活動について全面的に御協力いただいた。
- ② 「鮭増殖組合」
 - ・2年生のサケ漁の見学や採卵体験、飼育、放流体験で御協力いただいた。
- ③ 「戸田・浅沼・三浦建設工事共同企業体」
 - ・防潮堤見学、環境対策箇所見学で御協力いただいた。
- ④ 「蔵内之芽組」
 - ・地域の漁業に従事する方々のグループで、5年生のワカメの種挟みや刈り取り体験でお世話になった。
- ⑤ 「小泉浜大漁打ばやし保存会」
 - ・地域に伝わる伝統芸能で、5, 6年生が指導を受けてきた。

1年生「海とかかわり, その豊かさを感じよう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海に親しむ活動を通して, 海とかかわる楽しさや, 海の豊かさを感じることができる。
- (2) 海に関する学習を通して, 海のすばらしさに気付くとともに, 自分ができることを考え, 実行しようとする。

2 時数

17時間 (生活科: 7 学校行事: 10)

【主な連携機関と内容】

- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
- ・ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ 				「海に親しむつどい」: 7月 /全校行事 (4)							発表会 : 2月 /生活 (6)	
海を知る 				<ul style="list-style-type: none"> ・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。 ・浜のゴミ拾いを行う。 ・海の生き物を探す。 				「全校遠足」 ・魚市場を見学する。 /行事 (6)			<ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。 	
海を利用する 				<ul style="list-style-type: none"> ・ハマナデシコを植える。 								
海を守る 	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう (朝の活動・〈海に親しむつどい〉など) ・種を取ろう (生活科 1) ・種から育てよう (日常の管理)											

2年生「海や海で働く人とかかわり、働く人の思いに気付こう」～4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 海とかかわる人々と交流し、その思いや願いに気付くことができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

46時間（生活科：36 学校行事：10）

【主な連携機関と内容】

- ・「鮭増殖組合」：サケ漁見学，採卵体験，飼育体験
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事 (4)								
海を知る ↓			「町探検」： 6～7月 /生活 (12) ・復興工場の事務所を訪問して質問する。	・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。 ・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。				「全校遠足」 ・魚市場を見学する。 (6)				
海を利用する ↓				・ハマナデシコを植える。								
海を守る ↓												

「小泉のサケ」：11月～3月/生活（17）

- ・地元のサケ漁に興味をもち、体験の準備をする。
- ・サケ漁体験，サケの採卵体験をする。
- ・学んだことをまとめ，発表する。
- ・10日ほど飼育体験をし，サケを放流する。

発表会：2月/生活（6）

- ・これまでの学習をまとめる。
- ・校内発表会で発信する。

3年生「地域の海について考えよう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海についていろいろな視点で調べ、自分の考えをもち、課題を解決することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

47時間（総合的な学習の時間：37 学校行事：10）

【主な連携機関と内容】

- ・(有) オイカワデニム
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 / 全校行事 (4) ・地域の浜で砂の造形活動を行う。 浜遊びをする。 ・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。								
海を知る ↓	「水辺の生き物を調べよう」 ：4～7月/総合 (15) ・学校周辺の生き物を観察する。 ・水田とその周辺、川とその周辺について調べる。							「全校遠足」 ・魚市場を見学する。 (6)		「サメのジーンズの秘密」・デニム工場を見学する。/社会 (4)		
海を利用する ↓				・ハマナデシコを植える。								
海を守る ↓	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・種から育てよう（日常の管理）											
											発表会： 2月 / 総合 (6)	
												「防災マップをつくろう」 ：1～3月/総合 (12) ・校内の危険箇所や、防災に関する設備などを調べる。
												・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。

4年生「地域の海について調べよう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海に関する学習を通して、よりよい環境について考え、見通しをもって課題を追究することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

49時間（総合的な学習の時間：39 学校行事：10）

【主な連携機関と内容】

- ・「戸田・浅沼・三浦建設工事共同企業体」
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に 親しむ ↓				「海に親しむつどい」：7月/全校行事（4）								
海を知る ↓	「地域の防災マップをつくろう」：4～6月/総合（11） ・学校周辺の危険箇所や防災に関する施設などを調べる。 ・調べたことを地図にまとめる。			・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。 ・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。	「川と海のつながりを考えよう」：7～12月/総合（18） ・川の生き物調査をする。 ・地域の山や川、海を、水の流れという視点で調べる。 ・環境に配慮した河川復旧工事現場を見学する。 ・山～川～海をつながりをまとめる。				「全校遠足」 ・魚市場を見学する。 /行事（6）		発表会：2月/総合（6）	
海を利用する ↓				・ハマナデシコを植える。							・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。	
海を守る ↓	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・種から育てよう（日常の管理）											

5年生「海のめぐみを探ろう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海に関する産業に関心を持ち、課題に応じて必要な情報と追求の方法を選択し、見通しをもって課題を追求することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

70時間（社会：1 総合的な学習の時間：59 学校行事：10）

【主な連携機関と内容】

- ・「蔵内之芽組」：ワカメの刈り取り体験
- ・「小泉浜大漁打ばやし保存会」：浜太鼓の練習
- ・「戸田・浅沼・三浦建設工事共同企業体」
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事（4）							発表会： 2月 /総合（6）	
海を知る ↓	「わたしたちの国土」： 4月/社会（1）	「海に関する伝統芸能を調べよう」： 4～5月/総合（6） ・学区内の大漁打ちばやしについて調べる。 ・保存会の協力を得て練習をする。		・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。	「災害から地域を守る」：8～10月 /総合（16） ・東日本大震災の被害を調べる。 ・町の防災の取組を調べる。 ・災害復旧工事現場で防潮堤を見学する。			「全校遠足」 ・魚市場を見学する。 /行事（6）			・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。	
海を利用する ↓				・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。				「海のめぐみを感じよう」： 11～12月/総合（12） ・地域の水産業について調べる。 ・ワカメの種ばさみ体験やポイル体験をする。		「海のめぐみを伝えよう」： 1～3月/総合（8） ・ワカメの刈り取り体験をする。 ・地元の海の食材を使って調理をする。		
海を守る ↓	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など）			・ハマナデシコを植える。	・種を取ろう（委員会活動）			・種を配る準備をしよう（総合・1）		・種から育てよう（日常の管理）		

学芸会での発表に向けて、浜太鼓を練習する。（10）

6年生「『海と生きる』わたしたちのまちの未来を考えよう」～4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 海の視点で地域の特色を考え、それを未来のまちづくりへ生かすことができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

57時間（総合的な学習の時間：47 学校行事：10）

【主な連携機関と内容】

- ・「小泉浜大漁打ばやし保存会」：浜太鼓の練習
- ・「戸田・浅沼・三浦建設工事共同企業体」
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事 (4)								
海を知る ↓		「地域の魅力を調べよう」： 5～6月/総合(5) ・地域の歴史を調べたり、海のな い他地域と比較したりする。		・地域の浜で 砂の造形活 動を行う。 ・浜遊びをす る。		「災害への備えを調べよう」： 9～10月/総合(9) ・市や県の防災の取組を調べる。 ・災害復旧工事現場で防潮堤を 見学する。		「全校遠足」 ・魚市場を見 学する。 (6)			発表会 ：2月 /総合 (6)	
海を利用する ↓	「海に関する伝統芸能を引き継ごう」：4～10月 /総合(10) ・保存会の協力を得て、浜太鼓の練習をする。					・学芸会での発表に向けて、浜太鼓を練習する。						
海を守る ↓				・海の生き物 を探す。 ・浜のゴミ拾 いを行う。 ・ハマナデシ コを植える。				「地域の魅力を 発信しよう」 ：10～12月 /総合(17) ・〈海〉についての 視点から、これ からのまちづく りについてまと め、発信する。			・今ま での学 習を まと める。 ・校内 発表 会や 参観 日な どで 発信 する。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「ハマナデシコを育てよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・ 種を取ろう（委員会活動） ・ 種から育てよう（日常の管理） </div>											